



真剣な表情で訓練に取り組む消防団員

万が一の発生に備える

龍泉寺で文化財防火訓練

文化財防火訓練は1月21日、猿沢の龍泉寺で行われました。1月26日の「文化財防火デー」にちなんで行われたもので、当日は市消防団大東地域団員、一関北消防署員、龍泉寺壇家や地域住民など約150人が参加しました。

訓練では、地域住民と檀家の皆さんによる本堂から文化財などの貴重品を搬出する訓練や、消防署員、消防団員が川からホースを中継し放水するなどの火災防衛訓練がきびきびと行われ、火災などの災害への備えを万全にと、防火意識を高めていました。



リズムに合わせて楽しく運動する参加者

いきいき輝く女性目指し

花泉地域女性研修会

花泉地域婦人組織連絡会議(小野寺恭子会長)が主催する女性研修会は1月21日、花泉総合福祉センターを会場に催され、約120人が参加しました。

浅井市長を講師に「地域活性化に向けた女性活動への期待」と題して行われた講話では、「集落のきずなが薄らいでいる今、女性の笑顔ともてなしの心で活動の輪を広げて欲しい」との市長の話に、参加者は熱心に聞き入っていました。

その後、健康運動指導士の藤野恵美さんが椅子を利用したストレッチ体操を軽快なリズムに乗せて指導。「家でも簡単にできる」と大好評でした。



東山町田河津 岩瀬松雄氏



上 身振り手振りを交えて「ほら」を披露する発表者
左 笑いの渦に包まれた満員の会場

地元食材で本格フレンチ

千厩高3年生が料理講習会

市内産の季節の食材を使った料理講習会は1月17日、千厩高校(池田博男校長・生徒708人)で開かれました。地元で「レストランあさひや」を経営する調理師・原田良一さんを講師に迎え、同校生産技術科生活科学コースの3年生30人が実習。同授業は県の「夢と活力あふれる学校づくり支援事業」を受けて開催されたものです。

メニューは「藤沢町の健康パークシチュー」「かぼちゃのフランス田舎おばあちゃん風スープ」などの5品。調理師を志す小野寺由起さんは「技術を覚えるだけでなく客の人数と時間配分、要望に応えることなど、調理は奥深い」とプロならではの技や心配りに感嘆していました。



千厩産ジョナゴールドをふんだんに使ったケーキを飾り付け

田河津に首都移転!?

第13回ほらふき大会

今年で13回目を迎えた「新春ほらふき大会」は2月4日、田河津公民館で催され、市内各地域からの出場者が「大風呂敷」を広げました。

この大会は、新春に将来の夢や希望を膨らませる「ほら」を語り、地域の活性化に役立てようと催されているもの。今年飛び入り3人を含む10人が出演しました。

田河津地区に市民による市民のための漢方浴場をつくり、コミュニケーションとノミネーションを図る計画「田河津に公衆浴場を」や、犬型ロボットを使って田河津の金山の金を掘る「田河津金山金掘り」、宝くじを当てて「室根山に日本一の石段建設を」などが一人7分の持ち時間で語られました。

ほらふき大賞に輝いたのは、菊地俊雄さん(60)＝大東町＝の「首都移転本決まり」。菊地さんは、ほらふき大会の開催地である田河津地区に皇居や国会議事堂を移転する計画を披露。最高裁には平成の水戸黄門3人を配置し、悪を裁いて美しい日本をつくるという内容です。ユーモア賞は社会問題となっている少子化に触れ、ユーモアあふれる対策案を提案した槻山勝宏さん(62)＝真柴＝に、いきいき賞は株でもうけたお金で地域の人たちを宇宙旅行と世界一周旅行に招待し、夕張市と県競馬組合に援助したいと語った菅原司人さん(75)＝滝沢＝に贈られました。

ほら名手によるユーモアたっぷりの夢の発表に、満員の会場は終始笑い声であふれていました。



一関少年少女合唱団と一関グリークラブによる息の合った合唱リレー

会場満たすハーモニー

第33回一関合唱祭

一関合唱祭は2月4日、一関文化センターで行われ、市内の一般合唱団24団体で構成する一関合唱連合会(大畑孝夫会長)加盟の18団体が出演しました。参加団体は、クラシックの名曲からポピュラーなどバラエティー豊かな曲目を表情豊かに披露。各団体の演奏後に次の出演団体との合同合唱でステージをつなぐ恒例の「合唱リレー」では、普段別々に活動している団体同士が、息もぴったりのすてきなハーモニーを奏で、聴衆から盛んな拍手が送られていました。幕間には、制定されたばかりの「一関市民歌」の歌唱指導も行われ、出演者、来場者が一緒に「合唱のまち一関」にふさわしい、美しい歌声を響かせました。

心も体も健やかに

川崎健康福祉まつり

毎年恒例の川崎健康福祉まつりは2月10日、川崎公民館で催され、子どもから高齢者までたくさんの来場者でにぎわいました。

高齢の人たちを中心にイスに座って行われた健康体操では、健康運動指導士の鈴木順子さんが講師を務め、ゆっくりと体をほぐしました。

初めての人でも気軽に参加できる絵手紙や遊書の体験コーナーでは、定期的に活動しているさぼてん教室の会員たちが中心となって手ほどきを行い、楽しく交流を深めました。



思い思いに絵手紙に挑戦する参加者

優勝目指しスマッシュ!

第37回室根町卓球大会

第37回一関市室根町卓球大会(室根村体育協会主催)は2月4日、きらめきパーク体育館で約300人が参加して催されました。

卓球への関心を高め、地域住民の親睦を図ることを目的に毎年自治会対抗で開催されている同大会。青年男子、成年男子、女子、実年の4部門で白熱した戦いが繰り広げられました。

競技の結果、青年の部で中津谷川自治会、成年の部で第19区自治会、女子の部で第11区自治会、実年の部で第2区自治会がそれぞれ優勝しました。



「決まれ」とボールを追う参加者